

## 第5回 路面電車乗り入れを含めた岡山駅前広場のあり方検討会

平成30年5月22日（火） 10:00~10:45

勤労者福祉センター 5階 体育集会室

### ■質疑の要旨（1/2）

意見	事務局等回答
<ul style="list-style-type: none"> <li>・是非、実証実験をしてもらいたい。</li> <li>・今も渋滞しているのに、加えて30秒路面電車に取られてしまうことになるので、スムーズに流れるというのは到底考えられませ</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・シミュレーションについては、実際のバスの交通量調査をもととして、信号現示も計画時のものを反映したもので行っています。</li> <li>・実証実験では、第2案のタクシーと送迎ゾーンを入れ替えるようなレイアウト変更や再開発の土地利用の変化による交通量の変化を反映できません。</li> <li>・渋滞について、より精度高く再現できるものは、シミュレーションであると考えて実施させていただいています。</li> <li>・結果としては、駅前広場からの流出について、バスの捌け残りはほとんど見受けられず、スムーズに出られるという結論でありました。</li> <li>・バスの時刻表が密なため、ターミナル内で待たなければならないバスも出てきています。</li> <li>・このため、待機するバスのスペースとして10枠ありますが、現状では、7枠しか使用されていません。</li> <li>・7枠のスペースに入れずに、ぐるぐる回っているバスもあり、このようなバスが実際に運行しているバスの出入りを阻害しているように見受けられます。</li> <li>・市もこのままでいいとは考えておらず、バス協会、バス事業者とも相談しながら、よりスムーズな運行を実現するためにも、今の待機バスのことも含めて、改めてバスゾーンの運用方法について、改善を検討していきたいと考えています。</li> </ul>
<ul style="list-style-type: none"> <li>・待機バースなどの岡山市の取り組みは、ありがたいと思っています。</li> <li>・バス運行の最大の課題は、駅前に限らず渋滞対策であります。</li> <li>・シミュレーションでは、影響があるかどうかということは、バス協会としてはわかりません。</li> <li>・一番確かな方法は、実証実験。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・バスにとって、定時性は大きな課題であり、定時性に、周辺道路の渋滞が影響を与えるということは、市も認識しています。</li> <li>・市役所筋ですと、イオンモール前が混雑していたので、先日、交差点改良を行ったように、渋滞対策については今後も、ソフト施策も含めて市も一緒にやっていきたい。</li> </ul>
<ul style="list-style-type: none"> <li>・前回の検討会におきまして、タクシー協会さんが協会内で事業者の方々と協議を行った上で、協会としてどちらの案にするか回答していただくこととなっております。まずは、タクシー協会さんからのご意見をお願いします。</li> </ul>	<p>(委員回答)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・検討いたしました結果、第2案のほうで意見をまとめることができました。それには一番に安全運送に必要と思われる設備も含めて、これから市のほうと折衝しながら、それを意識していただけるものと信じて、今まで一生懸命市の方も努力してくださったことに対してタクシー協会としては第2案で調整をいたしました。</li> </ul>

## ■ 質疑の要旨 (2/2)

意見	事務局等回答
<ul style="list-style-type: none"><li>・ タクシー協会さんからは、第2案ということで、ご意見をいただきました。</li><li>・ 先程、事務局からもありましたように、交通シミュレーションの結果からはどちらの計画案でも、渋滞は発生しないという見解でありました。</li><li>・ これまでの議論の結果を踏まえますと、第1案に比べて、第2案のほうが議論してきた多くの課題に対応できるのではないかとということであります。</li><li>・ 総合的に考えまして、第1案と第2案を比較した場合に、第2案のほうが優れていると判断できると思います。</li><li>・ 特に異論もないようですので、検討会としては第2案をレイアウト計画案として事務局にお返ししたいと思います。</li></ul>	<ul style="list-style-type: none"><li>・ 第1案と第2案を比べると、第2案のほうが優れているということで、レイアウト計画案としては、この第2案で進めさせていただきたいと考えています。</li><li>・ これで、具体的中身がすべて決まったということではありませんので、全体として、それぞれのゾーンとして、このレイアウトの中でより安全に、より便利に快適に使っていただけるように、関係者の方々と協議をしながら、よりよいものにしていきたい。</li><li>・ 今後は、いただいた結論をもとに、都市計画、環境影響評価などの手続きに入っていくとともに、デザインの修景の検討を始めさせていただきたいと考えております。</li><li>・ デザインの検討につきましては、引き続き、皆様方のご意見を賜りながら、進めていきたいと思っておりますので、よろしくお願いいたします。</li></ul>